

教育行政

子ども達をいじめ
や犯罪から守る
取り組みについて

香川 宏行
(新政策研究会)

問 スマートフォンは、様々なアプリを利用することができ、大変便利なものである反面、多くの負の側面を持っており、ネット上のいじめをはじめ、詐欺や性犯罪等に巻き込まれる可能性もある。この対策として、市は情報モラル教育だけで十分と考えているのか。また、無料通信アプリ等の危険性の認識・把握は。

答 保護者の監督責任や負の側面等を理解してもらうため、行田版ケイタイ・スマホ家庭の約束を策定中である。また、ネットいじめの増加を踏まえ、全小・中学校の生徒指導担当教員を対象に、実践事例から考える情報モラル教育の講演会、ワークショップ研修を行うとともに、各学校では児童・生徒が加害者になる可能性も含め、校内研修や職員会議を通して教職員への周知を図り生徒指導を実施している。

問

子どものトラブルを真に防ぐことができるのは、警察や学校ではなく保護者である。子どもと保護者とのルールづくりの取り組みはどうか。

答 行田版ケイタイ・スマホ家庭の約束を基に家庭で携帯電話等を使用する際のルールを決め、これを守らせることで子どもたちをいじめや犯罪から守る取り組みを推進する。

地方創生

市長の政治姿勢
本市の将来政策

高橋 弘行
(発言と行動する会)

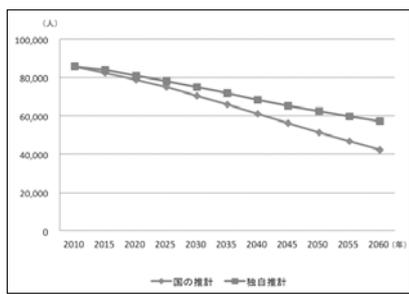
● 行田市人口ビジョン・総合戦略について

問 国は「まち・ひと・しごと地方創生」として、人口減少問題の克服、成長力の確保を求めているが、本市は今年度から5年間、地方人口ビジョンと地方版総合戦略の政策目標、政策査定を計画している。そこで、この計画を進めるために国からの人材支援、新型交付金の活用計画、新たな事業政策、人口増の目標数値、新規雇用創出計画を示し

ていただきたい。

答 国の地方創生人材支援制度の利用は要件に合致しないため考えていない。新型交付金は、対象事業の見込みがあれば積極的な活用を図りたい。策定中の総合戦略における雇用創出分野では、新たな工業団地整備検討や創業・第二創業、事業承継に対する支援などを位置付けるほか、新たな施策の展開として、外国人観光客の誘致や産業交流拠点整備の推進、子育て・教育環境の更なる整備・充実等を位置付けている。また、事業ごとに人口増の数値目標を設定することは困難と考える。

〔その他の主な質問〕
○産業交流拠点整備基本計画
○佐間一丁目市有地公募提案
型売却



人口ビジョン
2060年までの人口将来展望

生活環境

行田駅・行田市駅
にエレベーター等
の設置を!

梁瀬 里司
(黎明21)

問 駅利用者や高齢者等への利便性のため、行田駅にエスカレーターと行田市駅にエスカレーター、エレベーターの設置が必要と考えるがどうか。

答 行田駅へのエスカレーター設置は、駅利用者の実態を踏まえ、設置の必要性や構造上の課題等、駅前広場周辺再整備事業と合わせて総合的に研究していく。また、行田市駅へのエレベーター設置は、鉄道整備要望により、秩父鉄道に要望し、引き続き協議を行っていく。エスカレーターの設置は、エレベーターの設置をまずは協議していきたい。

● JR行田駅踏切接道の整備
問 踏切接道の直線化を以前より要望しており、事業が進捗していることに感謝している。そこで、交通安全上などのため道路整備を早急に行っていたいただきたいがどうか。

答 早急に道路整備が図られるよう、地元説明会に向けて日程の調整を予定している。
問 地元説明会で出された要望等については、取り入れていただきたいと思うがどうか。
答 道路の構造など制約もあるが、内容を把握し、取り入れ可能かどうか検討する。
〔その他の主な質問〕
○商品券の販売方法の検討を
○ドローンの活用

人材育成

次代を担う
人材育成について

加藤 誠一
(黎明21)

● 夢をはぐくむ教育について

問 日本サッカー協会（JFA）の社会貢献活動「夢の教室」は、Jリーグやプロ野球をはじめとした様々なスポーツの一流アスリートが小学生に派遣して一緒にスポーツしながら夢を持つこと、夢に向かって努力することの大切さを伝える事業だが、本市でも夢の教室の活用を検討してみてはどうか。

答 JFA「夢の教室」は、一流アスリートが夢を持つこ